

2025年10月17日

一般社団法人 日本医療検査科学会 国際交流委員会

2025年度第2回委員会議事録

1. 日時：2025年10月3日(土) 15:20～16:40
2. 場所：パシフィコ横浜 会議センター・5F 511+512 会議室 と On-line[Zoom]会議
3. 出席者(敬称略)：橋口委員長、大川委員、工藤委員、中沢委員、吉本委員、
康アドバイザー、佐藤アドバイザー、村上オブザーバー、萩原副委員長
欠席者(敬称略)：岡田委員、柳原委員

4. 配布資料：

- ・251003 令和7年度 第2回国際交流委員会__議事
- ・別添資料 1-1_AMTT 参加__報告書
- ・別添資料 1-2_抄録 (抜粋)
- ・別添資料 2-1_抄録 (抜粋)
- ・別添資料 2-2_採点表__JACLaS Award Evaluation
- ・別添資料 3-1_JACLaS Award 内規 条件 (案) __修正なし
- ・別添資料 3-2_JACLaS Award 内規 (案) __第3回理事会後の修正案
- ・別添資料 4-1_SMALM からの提案__MOU・和訳
- ・別添資料 4-2_JCLS からの提案__MOU・和訳

5. 議事

1) 報告事項

1. AMTT (Association of Medical Technologists of Thailand)に参加と講演・発表について (別添資料 1-1,1-2)

- ・5月28日から30日に、バンコクにて開催されたAMTT学会に当会から表敬訪問者として高橋聡理事
長、橋口照人委員長、大川龍之介委員が参加した。
- ・29日に招待講演と昨年のJACLaS Award受賞者2名が発表した。

Invited speakers from JCLS (2 speakers)

尾田 一貴 先生 (熊本大学)

工藤 芳子 先生 (昭和医科大学)

Student Research Presentations

藤沼 峻太 氏 (国際医療福祉大学 成田保健医療学部 医学検査学科)

和泉 早希 氏 (東京科学大学 医学部保健衛生学科検査技術学専攻)

2. 14th Oriental Congress of Laboratory Medicine 2025 (Shanghai, China) 参加と講演について

- ・9月25日から27日に、上海にて開催された東方臨床検査医学会へ橋口照人委員長 (鹿児島大学) と康
東天アドバイザーが招待され、講演をした。

3. 第57回大会 国際交流委員会企画

(1) 国際交流シンポジウム 1 - International Symposium

日時：10月3日 (金) 13:00～15:00

会場：第 10 会場／315

司会：康 東天（香椎丘リハビリテーション病院）、柳原 克紀（長崎大学）

1. Pitak Santanirand (Thailand、マヒドン大学)

The Role and Importance of Microbiology Laboratory in the AMR Era

2. Gu bing (China、中国医学装備協会学会)

Advances in Rapid Identification for Pathogenic Microorganisms

3. Jing Dai (China、東方臨床検査医学会)

Heterozygous Prothrombin Mutation-Associated Thrombophilia

4. Munekazu Yamakuchi／山口 宗一 先生 (Japan、鹿児島大学)

Autoimmune Acquired Coagulation Factor Deficiency

招待講演者への旅費・宿泊費に関して以下を討議した。

- ・日本から海外／海外からの訪日に係わる旅費・宿泊費については、“JACLaS Awardに関する内規”を準用して20万円を上限とした。
- ・今回、中国からの訪日に際して日程が、中国の「国慶節」と「中秋節」と重なったため旅費が高額となり謝礼分が極わずかとなった。（事務局：外国籍の方に謝礼を海外送金するのは煩雑なため20万円の中から支払って貰いたい）
- ・招待者への旅費・宿泊費（・謝礼）の支払に関しては、Awardの準用ではなく今後別に検討することとした。

(2) 国際交流シンポジウム 2 – JACLaS International Award and Symposium

日時：10月4日（土） 9:30～11:30

会場：第 10 会場／315

司会：橋口 照人（鹿児島大学）、中沢 隆史（株式会社日立ハイテク）

Invited Speaker: Vu Quang Huy (Vietnam)

Analysis of IVD Market Trends in Vietnam

1. Tho Ngoc Phan (Vietnam)

Antimicrobial Resistance of *Staphylococcus* spp. Isolated from ICU Patients:

A 5-Year Retrospective Study from Vietnam

2. Junwei Yuan (China)

Prognostic value of VWF and ADAMTS13 in progression of liver cirrhosis

3. Lucksanara Tangsunantham (Thailand)

Genome analyses of *Mycobacterium tuberculosis* complex isolates reveal insights

into circulating lineages and novel drug resistance mutations in Thailand

4. Xiaoli Ma (China)

Efficient quantification of emicizumab by LC-MS/MS using protein G beads enrichment

- ・採点については、別添資料 2-1,2-2に従って委員会メンバーで分担採点するが、最終的な決定は、点数の合算のみではなく総合評価欄と追記されたコメントを総合的に判断することとした。

(3) 国際交流シンポジウム 3 - Young Scientists Symposium

日時：10月5日（日） 9:45～11:45

会場：第7会場／304

座長：大川 龍之介（東京科学大学）、工藤 芳子（昭和医科大学）

1. 変更_Patompong Satapornpong (Thailand)

Clinical Precision Medicine and Thailand's Health Policy

2. Prasong Khaenan (Thailand)

EQAS-MUMT Mission for Clinical Laboratories Thailand and Beyond

3. Yusuke Ota (Japan)

New perspectives on antimicrobial resistance in hospital wastewater
through metagenomics and metatranscriptomics

4. Hiroshi Kasabata (Japan)

Biomarker exploration associated with atrial reverse remodeling following
catheter ablation for atrial fibrillation

5. Qian Liu (China)

Staphylococcus aureus: from colonization to infection

4. JACLaS Award 内規案について（別添資料3-1, 3-2）

- ・内規案に参加費に関する記載がなかったため、第6条(表彰)の6に「参加費は別途JCLS国際交流委員会が負担する」と追記し、本日の理事会にて承認が得られた。

2) 審議事項

1. 上海臨床検査医学会[SMALM]との MOU について（別添資料4-1, 4-2）

- ・先方から提示されたMOU案は、交流の頻度や内容のレベルが高く継続が困難と思われるため、AMTTとのMOUと同等で双方に負担にならないレベルのMOU案を上海訪問時に先方に提示し検討を要請した。
- ・上記MOU案で進めることで本日の理事会にて認められた。
- ・このことについて特に追加の発言はなかった。

2. 2026年度のAMTTへのInvited speakersと表敬訪問者について

- ・継続審議となった。

3. 2026年度の東方検査医学会（上海）へのInvited speakerについて

- ・一昨年は康先生、昨年は橋口委員長、今年は康先生と橋口委員長が招待され講演した。
- ・来年も招待の依頼が来ると思われるため、前向きに検討する方向とし、招待者の選定はメール会議にて審議することとした。
- ・本日16:30からGu先生とのミーティング時、AMTTと同様のMOUを提示して謝礼を含めた旅費・宿泊費について先方の意見を確認することとした。

3) その他

1. 特別賛助会員報告会について

- ・8月の開催で特別賛助会員企業と日程調整を試みたが、参加表明があったのは2社(日立ハイ

テク・シスメックス)のみのため、再度日程調整をして早急に開催することとした。

以上
(記録：萩原)